Press Release

2026 年 11 月 11 日
株式会社ヴィス

2027 年３月期 第２四半期 決算説明動画
および書き起こし記事公開のお知らせ

ワークデザインを手がける株式会社ヴィス（本社：東京都港区、代表取締役社長：金谷智浩、東証スタンダード：5071）は、株式会社 IR Robotics が運営する動画メディア「IRTV」に出演し、決算説明動画を公開しましたので、お知らせいたします。

記

■ 2027 年３月期 第２四半期　決算説明動画
URL（IRTV）　　：https://irtv.jp/channel/24601
URL（YouTube）：https://youtu.be/EIBPoPsdryk

■ 動画のポイント
・2027 年３月期 第２四半期業績　ハイライト
・ＫＰＩ進捗状況
・通期業績予想と M&A の影響
・2027 年３月期戦略と上半期の振り返り



以下は、2027 年３月期　第２四半期（中間期）の決算説明動画（IRTV）の書き起こし記事となっております。

目次

■エグゼクティブサマリー
■2027 年３月期 第２四半期（中間期）　連結業績詳細・事業状況
・売上高・営業利益　予想対比
・売上高推移（四半期）
・営業利益推移（四半期）
・主要 KPI
・ブランディング事業　主要 KPI 推移
・ブランディング事業　プロジェクト件数の内訳
・受注高推移（四半期）
・受注残推移（四半期）
・2027 年３月期　連結業績予想サマリー
・TOPICS
・2027 年３月期 戦略と上半期振り返り
成長施策
重点施策

(記事本文)

（金谷）皆さん、こんにちは。株式会社ヴィス代表取締役社長の金谷です。本日は 2027 年３月期 第２四半期（中間期）の決算説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

エグゼクティブサマリー

まず、今期のサマリーをご説明いたします。

売上高は 75 億 2,000 万円（前年同期比 109.4%）、営業利益は 5 億 1,900 万円（前年同期比 80.6%）となりました。

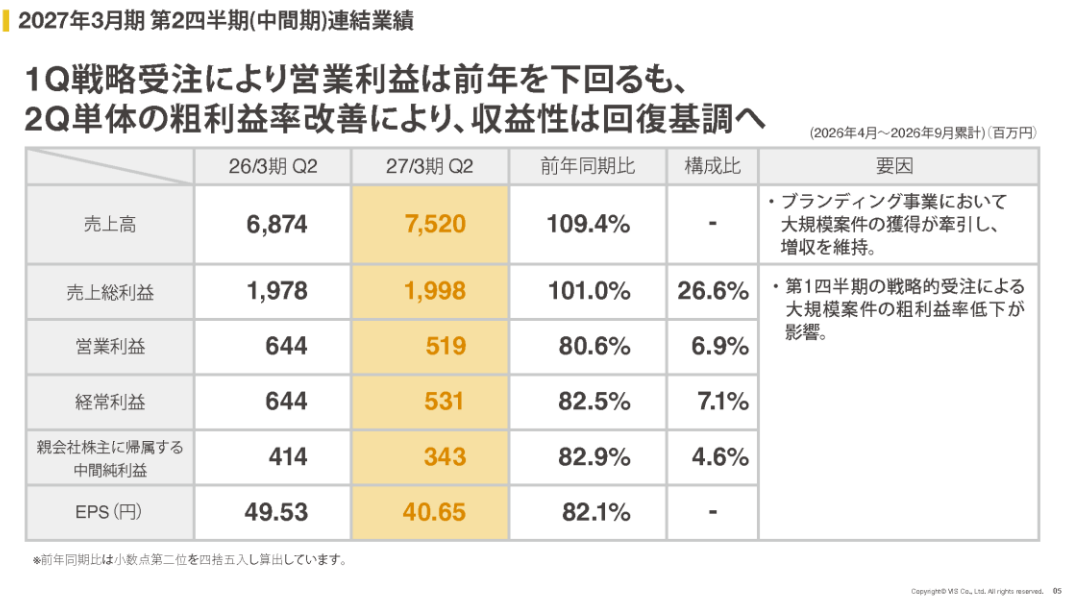


2027 年３月期　第２四半期（中間期）連結業績詳細・事業状況

減益要因につきましては、第１四半期において、大規模案件を戦略的に受注した結果、売上総利益率（粗利率）が一時的に低下したことが、上半期の利益面に影響を与えました。

この「戦略的受注」について、第１四半期の決算後に投資家の皆様から多くのお問い合わせをいただきましたので、改めて背景をご説明いたします。

今回の大型案件につきましては、将来性のメリットを考え受注を最優先いたしました。誰もが知る大手企業との取引実績を構築することで、全国の支社展開などの後続案件の獲得、さらには PR や企業信頼性の向上といった、中長期的な収益基盤の強化を目的としたものです。この受注はあくまで一時的なものとお伝えしていたとおり、第２四半期単体の粗利益率は、通常のレベルまで回復しています。 各段階利益の推移は資料をご確認ください。



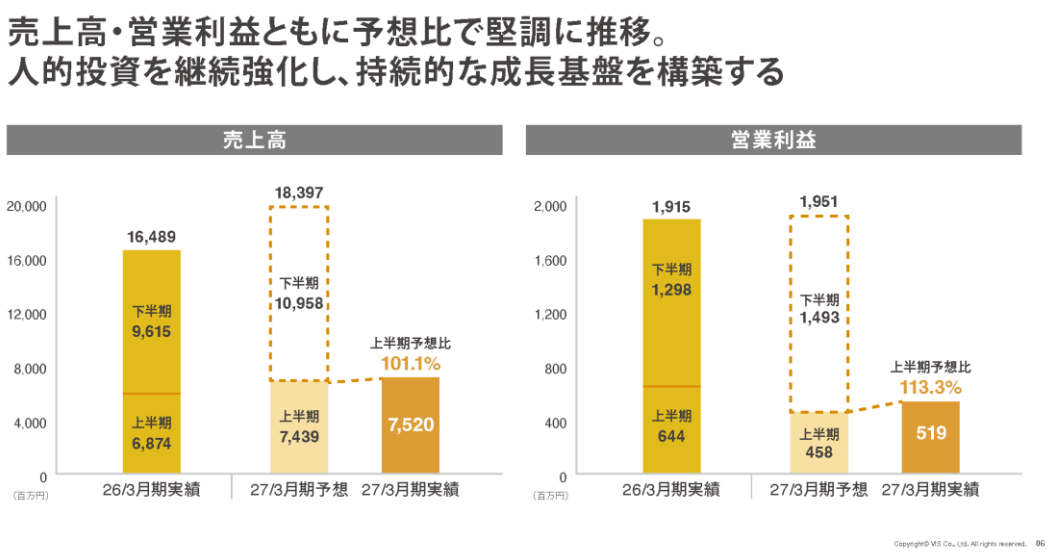
	26/3期 Q2	27/3期 Q2	前年同期比	構成比	要因
売上高	6,874	7,520	109.4%	-	・ブランディング事業において大規模案件の獲得が牽引し、増収を維持。
売上総利益	1,978	1,998	101.0%	26.6%	・第1四半期の戦略的受注による大規模案件の粗利益率低下が影響。
営業利益	644	519	80.6%	6.9%	
経常利益	644	531	82.5%	7.1%	
親会社株主に帰属する中間純利益	414	343	82.9%	4.6%	
EPS（円）	49.53	40.65	82.1%	-	

売上高・営業利益　予想対比

営業利益は前年同期を下回る結果となりましたが、上半期の業績予想比では、売上高 101.1%、営業利益 113.3%と、計画を上回る形で推移しております。

売上高は堅調な一方、採用の難易度が増し、本来投資すべき人的資本への投資が十分に行えていないことが、利益の上振れに繋がっているという側面もございます。下半期は、採用や生成 AI への成長投資を一層強化してまいります。

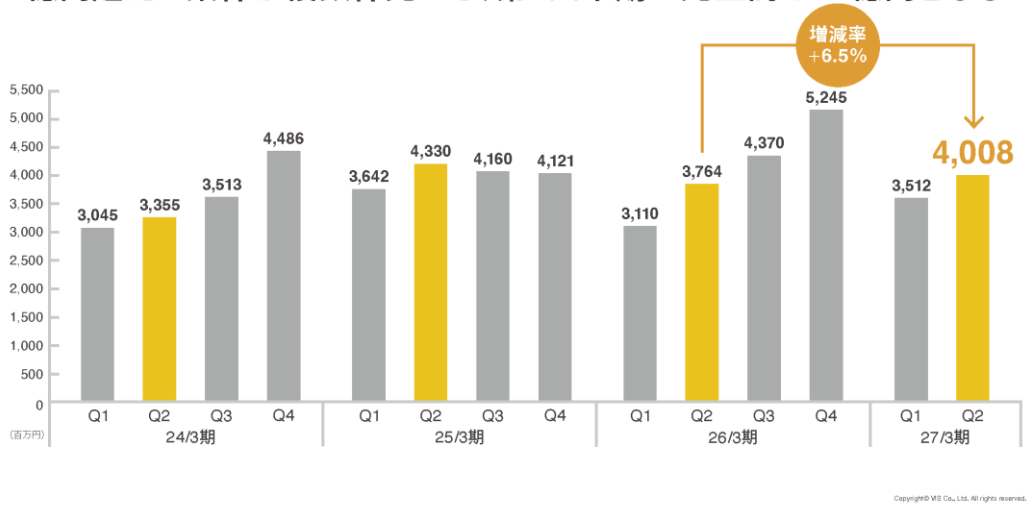
売上高・営業利益 予想対比



売上高推移（四半期）

売上高は 40 億 800 万円、前年同期比では 6.5%増加となっています。第２四半期は２億円を超える大規模案件が４件完工し、増収を力強く牽引いたしました。大規模案件が堅調に推移しています。

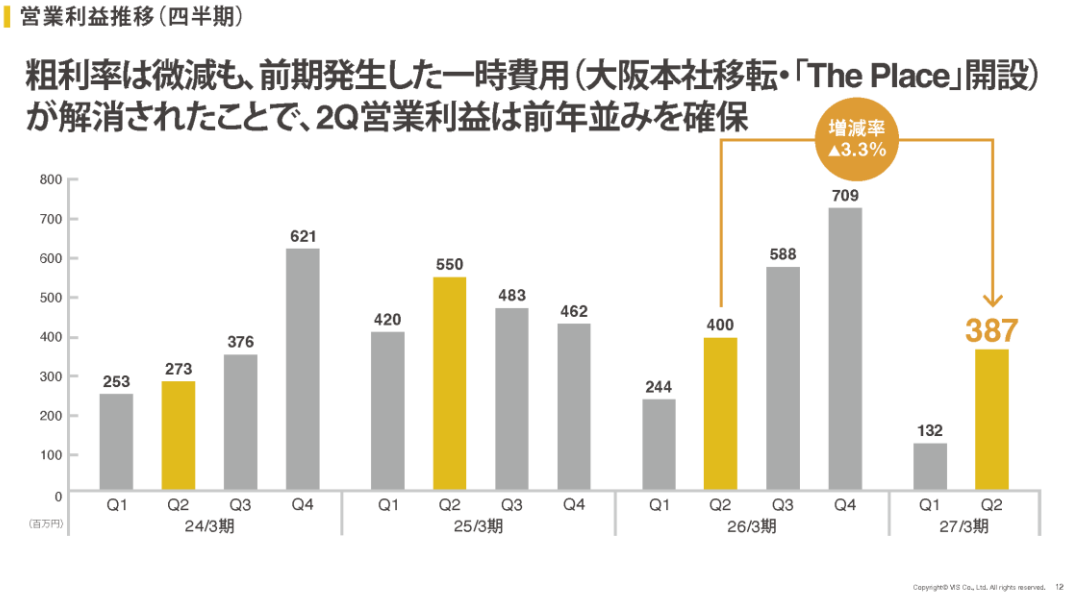
売上高推移（四半期）



営業利益推移（四半期）

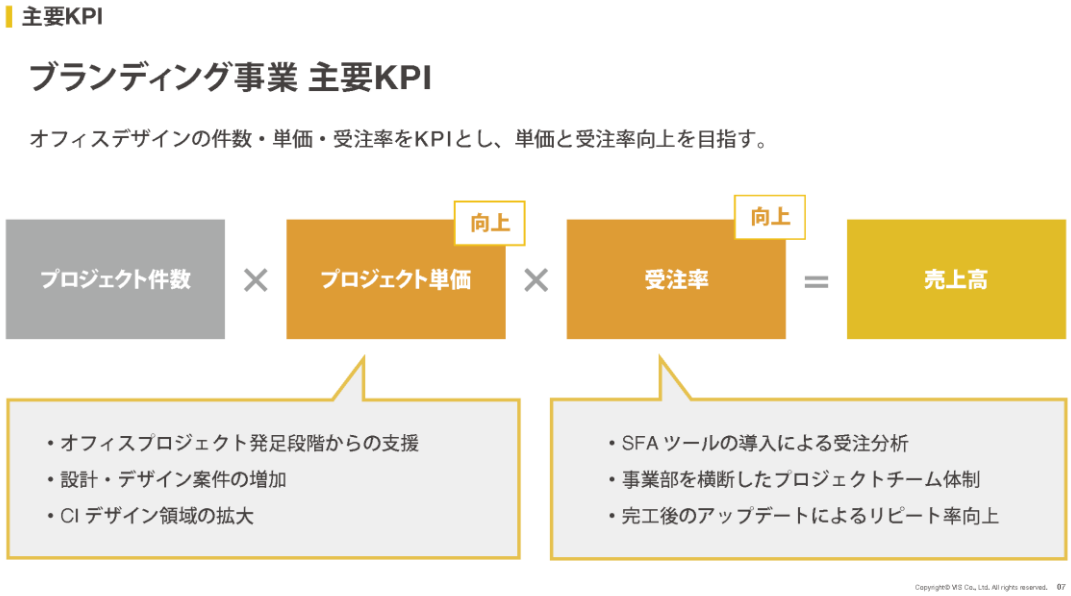
四半期単体の営業利益は３億 8,700 万円、前年同期比では微減となりました。

前年同期は粗利益率が極めて好調な水準でしたが、当四半期は 1.5%低下し、通常レベルの推移となっております。この粗利益の減少に対し、昨年実施した大阪本社オフィスの移転費用や「The Place 新橋」開設に伴う一時費用が解消され、コストの適正化が進みました。



主要 KPI

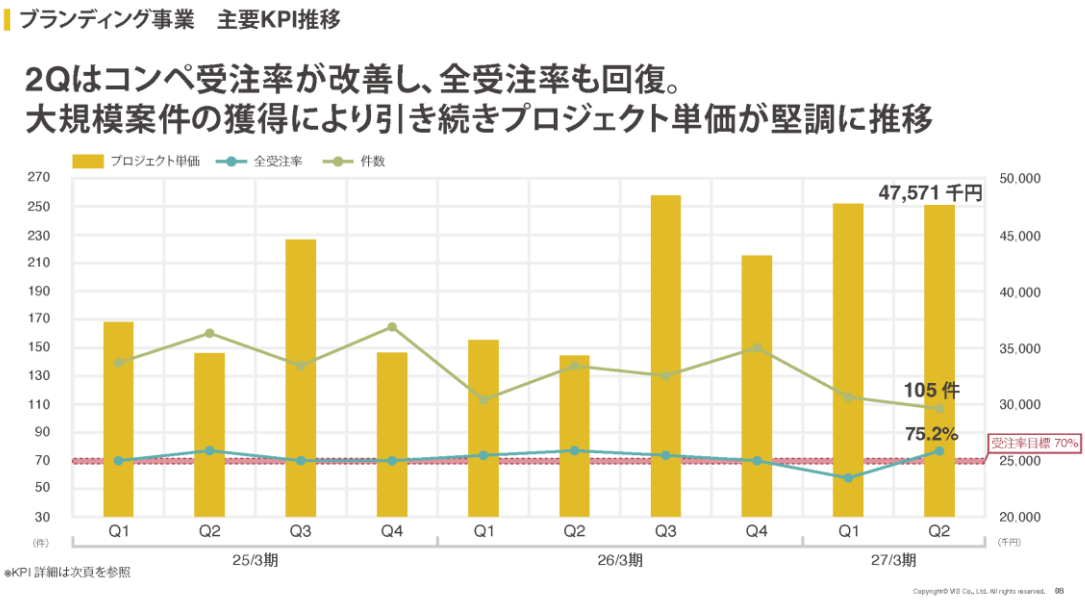
次に主要 KPI です。当社ではプロジェクトの件数・単価・受注率を重要指標としております。



ブランディング事業　主要 KPI 推移

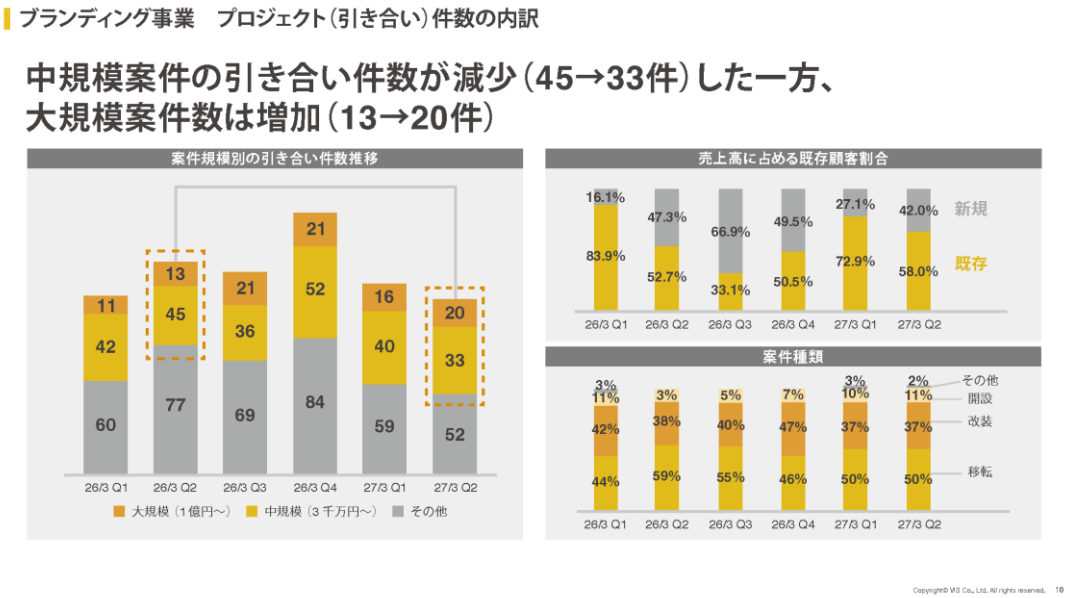
市場環境としては、都心の空室率低下により移転の流動性が鈍化している印象です。案件数は 105 件と減少傾向にあり、２年ほど前から「量から質への転換」と戦略を再定義しております。その結果、平均単価は 4,757 万円と過去最高水準を維持し、受注率は目標の 70%を上回る

75.2%を達成いたしました。



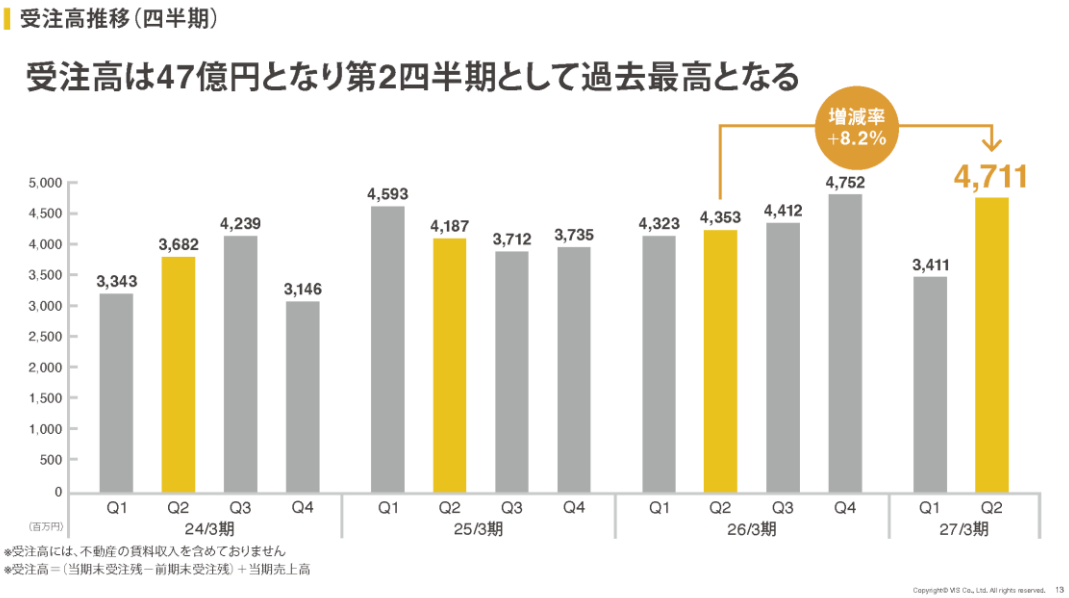
ブランディング事業　プロジェクト件数の内訳

中規模案件のコンペ勝率が過去に類を見ないほど好調だったことが、第２四半期の全体の受注率改善に大きく寄与しました。当社の付加価値を高く評価いただける案件を、確実に勝ち取る選択と集中の戦略が、高い受注精度として実を結んでいると考えております。



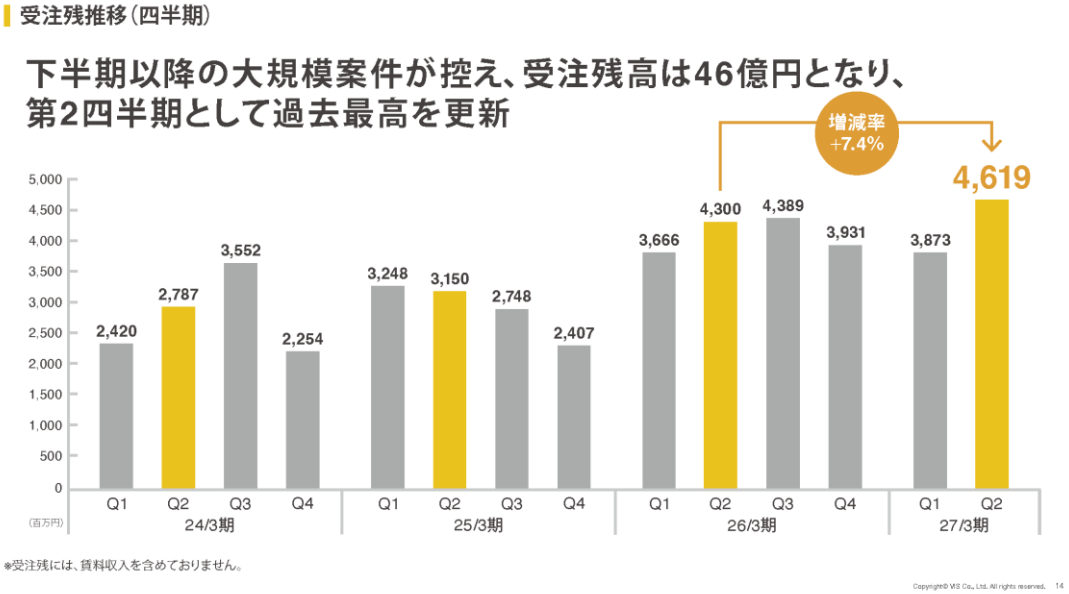
受注高推移（四半期）

受注高は、47 億 1,100 万円、前年同期比では 8.2 %増加と第２四半期として過去最高を更新いたしました。上半期累計では約 81 億円の受注を獲得しております。



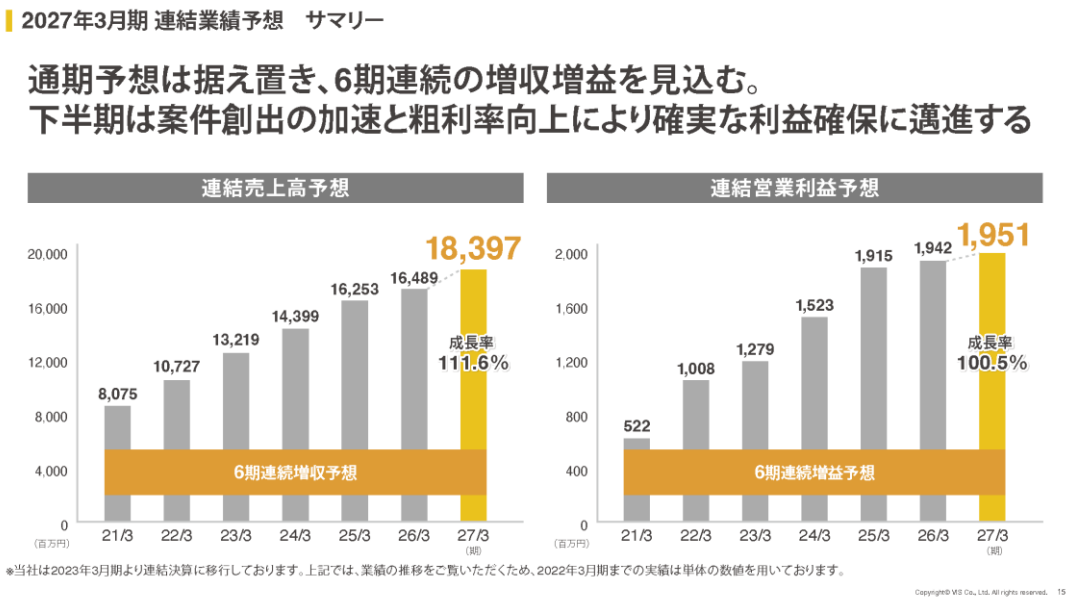
受注残推移（四半期）

受注残は、46 億 1,900 万円、前年同期比では 7.4%増加となり、第 2 四半期として過去最高を更新いたしました。大半が今期中に完工する予定であり、下半期に向けて着実な追い込みをかけてまいります。



2027 年３月期　連結業績予想　サマリー

上記のような受注環境から、通期業績予想は据え置き、売上高 183 億 9,700 万円、営業利益 19 億 5,100 万円と、６期連続の増収増益を見込んでおります。引き続き案件創出を加速させ、収益性の改善に努めてまいります。



TOPICS

2026 年 9 月に発表した当社初の M&A の影響ですが、パドルデザインカンパニー社の連結開始は、第４四半期からとなる予定です。業績への影響は軽微ですが、取得費用１億 7,500 万円を含む一時的な費用を第４四半期に計上する見込みです。



2027 年３月期　戦略と上半期振り返り

今期の戦略と上半期の振り返りです。

成長施策

人的資本経営の投資強化と生成 AI の活用による生産性向上

人的資本投資は、採用の難易度が年々高まっており、2030 年の売上高 250 億円達成には、優秀な人材の獲得と成長が不可欠です。不足分の人件費の余剰利益は、下半期の採用や生成 AI 活用施策へ戦略的に再配分し、成長基盤を固めます。

マーケティング・セールス強化によるリード獲得

ブランディング面では、広報活動の強化によりメディア露出が増えました。記事を見られた大手企業からの引き合いに繋がるなど、確かな成果が出ております。

M&A

M&A につきましては、2026 年 11 月２日に無事クロージングが完了いたしました。これからPMI（統合プロセス）を徹底し、シナジーの最大化に努めます。

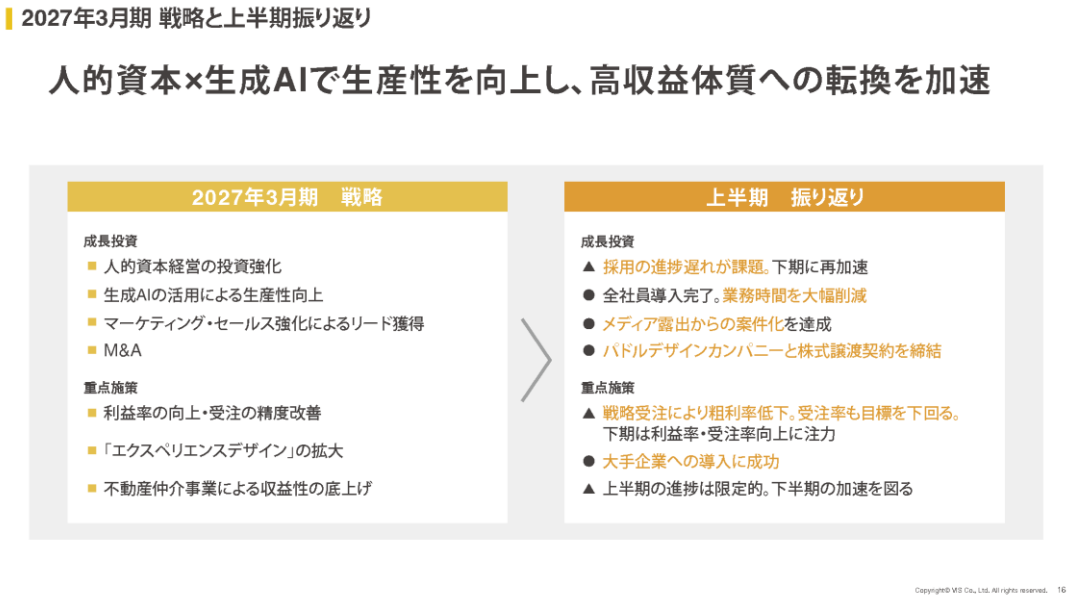
重点施策

「エクスペリエンスデザイン」の拡大

新サービスの「エクスペリエンスデザイン」については、大手企業から高い関心をいただいており、マネタイズを加速させてまいります。

不動産仲介事業による収益性の底上げ

不動産仲介は、上半期は進捗が限定的であったため、専門のセールスを強化し、下半期の再加速を図ります。



以上をもちまして、2027 年３月期 第２四半期の決算のご説明とさせていただきます。

本日はお忙しい中動画のご視聴をいただきありがとうございました。

（記事おわり）

【会社概要】
社名：株式会社ヴィス
代表者：代表取締役会長 中村 勇人　代表取締役社長 金谷 智浩
事業内容：ブランディング、データソリューション、プレイスソリューション
設立：1998 年 4 月 13 日
上場市場：東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード：5071）
HP：https://vis-produce.com

【記事内の資料】

■2027 年３月期 第２四半期決算説明資料

https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS02976/fdfd8f23/8800/4321/ac86/a22fe15af8c8/140120261109569697.pdf

【関連記事】

■2027 年３月期 第２四半期決算短信

https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS02976/665ea025/7219/40cc/80be/fbc1e3b20efa/140120261109569670.pdf

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ヴィス　IR 担当
E-mail：ir@vis-produce.com